

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 エアラインコース		
教科	キャビンアテンダント実習 I (実務経験のある教員等による授業科目)	学年	1年
教科書			
参考書	エアラインオペレーション入門		
教 育 の 概 要			
教育目標	客室乗務員として大きな役割である、「保安要員」「サービス要員」についてロールプレイを通して学んでいきます。 リーダーシップやおもてなしなど必要なスキルの習得を目標とします。		
No	教 育 項 目		
1	保安業務		
2	安全性チェック		
3	緊急対策		
4	緊急着陸・着水前準備・緊急対策総合		
5	サービス業務		

1. 保安業務	
教育内容	理解基準
1 通常のドア操作 a)ドアの仕組み b)出発前のドア操作 c)到着後のドア操作	・セレクターレバーの操作によってスライドがどのように作動するかを理解できる ・出発前にドアの確認操作ができる ・到着前にドアの確認操作ができる
2. 緊急時のドア操作 a)緊急時の定義 b)緊急着陸時のドア操作 c)緊急着水時のドア操作	不測の事態とはどのような状況か理解できる 外部とセレクターレバーの確認ができる 外部とセレクターレバーの確認ができる

2. 安全性チェック	
1. 安全性チェック	
a)搭乗時の手荷物処理 b)離陸前の安全性チェック c)着陸前の安全性チェック	適切に処理する必要を学ぶ 安全性チェックの確認項目を漏れなく実施する 安全性チェックの確認項目を漏れなく実施する

3. 緊急対策	
1. 緊急対策火災	
a)GALLEY火災発生時の処置 b)LAVATORY火災発生時の処置 c)CABIN火災発生時の処置	初期対応できる。コミュニケーションの取り方を学ぶ 初期対応できる。コミュニケーションの取り方を学ぶ 初期対応できる。コミュニケーションの取り方を学ぶ
2. 緊急対策 急減圧	
a)減圧の概要 b)初期対応 c)急減圧時のアナウンス	減圧時の機内の状況を理解する マスク着用、ベルト着用、YELL実施ができる 日本語、英語のアナウンスができる

4. 緊急着陸・着水前準備・緊急対策総合	
1. 緊急着陸前の機内準備	
a)シートベルトの着用 b)衝撃防止姿勢の説明と指導 c)銳利品の除去	確認項目を漏れなく実施する 確認項目を漏れなく実施する 確認項目を漏れなく実施する
2. 緊急着水前準備	緊急着水前にライフベスト着用の説明ができる
3. 緊急対策総合	予期されない緊急事態に対し初期対応ができる

5. サービス業務	
1. 機内アナウンス	基本のアナウンスを学ぶ(日本語・英語)
2. 接客用語	接客で使う言葉遣いを学ぶ
3. ドリンクサービス	ドリンクサービスの基本、お客様に好印象を残せる所作を学ぶ
4. お食事サービス	お食事サービスの際の説明方法

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 エアラインコース		
教科	グランドスタッフ実習 I (実務経験のある教員等による授業科目)	学年	1年
教科書			
参考書	JALグランドスタッフ入門		

教育の概要

教育目標	グランドスタッフに必要な空港の基礎知識や航空用語を学び、航空業界について理解を深める。 チェックインの流れや空港アナウンスなど実習を通して、業務の基礎知識を学ぶと共に、リーダーシップやおもてなしなど必要なスキルの習得を目標とする。
------	--

No	教育項目
1	空港の基礎知識
2	航空券・運賃
3	出発業務
4	到着業務
5	手荷物の取り扱い

1. 空港の基礎知識	
教育内容	理解基準
1.空港の基礎知識	
a)空港法と空港の分類	空港分類の違いを理解できる
b)3レターコード	国内空港の3レターコードを理解できる
c)保安区域	保安区域ごとの違いを説明できる

2. 航空券・運賃	
教育内容	理解基準
1.国内線の航空券の取り扱い	有効期限や払い戻しの取り扱いなど、基礎知識を理解できる
2.国内線の航空運賃	運賃の種類や料金について説明できる

3. 出発業務	
教育内容	理解基準
1.航空会社の2レターコード	国内線の航空会社の2レターコードを理解できる
2.アライアンス・マイレージサービス	アライアンス・マイレージサービスについて説明できる
3.チェックインの流れ	チェックイン業務の流れを理解できる
4.特別旅客	特別旅客ごとの対応について理解できる
5.ゲート業務の流れ	準備から出発まで一連の流れを理解できる
6.アナウンス業務	通常時の空港アナウンスが実施できる

4. 到着業務	
教育内容	理解基準
1.到着導線の流れ	飛行機が到着してからの一連の流れを理解できる
2.事故手荷物	
a)事故手荷物の種類	事故手荷物の種類と内容を説明できる
b)事故手荷物の受け付け	事故手荷物の受け付けの流れや書類作成について理解できる
3.忘れ物の取り扱い	忘れ物の対応方法を理解できる
4.可搬の取り扱い	可搬でコミュニケーションをとれる

5. 手荷物の取り扱い	
教育内容	理解基準
1.受託手荷物の規程	
a)手荷物タグの種類	手荷物タグの種類や取り扱いを理解できる
b)特別手荷物の取り扱い	特別手荷物の取り扱いを理解できる
c)危険物の基礎知識	輸送禁止品目などの基礎知識を習得する
2.手荷物受託の流れ	手荷物受託の流れを理解できる